

2022年度
神戸山手女子中学校入学試験 前期 午前

国語

- ・試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- ・試験時間は40分です。
- ・解答用紙はこの問題冊子の中央にはさんでいます。
- ・試験のはじめに、問題冊子の表紙と解答用紙に受験番号を記入しなさい。
(名前は書いてはいけません)
- ・解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- ・字数制限のある問いでは、句読点や記号も一字と数えます。
- ・質問などがあれば静かに手を上げて知らせなさい。

受験番号	

- ① 次の——線①～③の漢字の読みをひらがなで書き、
④～⑧のカタカナを漢字に直しなさい。
- ① それ以後二人は永久に会うことはなかった。
- ② 激しい頭痛におそわれる。
- ③ 父は郵便局に勤めて三十年になる。
- ④ 新しくコウシヤを建てかえる。
- ⑤ 野鳥の鳴き声をロクオンする。
- ⑥ 提出日までに作品をカンセイさせる。
- ⑦ テイデンにそなえてろうそくを用意する。
- ⑧ 遅い帰宅になり両親をシンパイさせる。

② 次の語句・文法の問題に答えなさい。

問一 次の各文中の□の言葉は、それぞれ後のどこにかかりますか。一つ選び、記号で答えなさい。

① 大規模災害が世界各地で発生するのは地球温暖化が原因だと**イ**言われる。

② オリンピックは、多くのボランテニアの**ウ**支えによつて**エ**無事に**オ**終了した。

問二 次の——線部のことわざの使い方が正しければ○を、間違つていれば×を解答らん(らん)に書きなさい。

① へびにかえるにらまれた蛙のように堂々としている。

② 階段でころぶし、さいふは落とすし、今日は泣き面に蜂だ。

③ 今朝は鶴の一声で目が覚めすつきりしている。

問三 次の()に入れるのにふさわしい語を、後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① () 妹の笑顔えがおに救われる。

② () 祖父の態度にとまどう。

③ () 陸上部の活躍をたたえる。

あ そっけない
い あどけない
う めざましい

③ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

日本から遠い異国で、苦しむ人たちを決して見捨てなかつた中村さんには、^①信念の「原点」がありました。

中村さんは幼い頃、毎日のように祖父母の家を訪れていた時期がありました。祖父は玉井金五郎さんといいい、妻のマンさんと夫婦で力を合わせて石炭を港に積み込む事業をしていました。荒つばい男たちが働く仕事場だったそうです。「弱きを助け、強きをくじく」が信念だったという玉井さん夫婦の姿は、有名な作家の火野葦平さんが「花と龍」という小説に描いたことともありますから、年配の人たちはよく知っているかもしれませんね。火野さんは夫婦の長男。中村さんのおじに当たります。

中村さんは祖母のマンさんから「弱い者を率先してかばえ」「どんな小さな命も尊ばなければいけない」と繰り返し教えられたといい、この言葉が「後々まで自分の倫理観として根を張っている」と書き残しています。中村さんのアフガニスタンの宿舎には、金五郎さんの写真が飾ってありました。祖父母の思いを大切にしていたことがよくわかります。

もうひとつ、中村さんを支え続けた教えがあります。中学生の時に出会ったキリスト教です。若い中村さんは聖書を読み、信頼する盲目の牧師さんを先生と仰いで、人生や社会、宗教などいろんなことを語り合いました。「目が見えないのがんばっておられる先生のように、世の中の役に立ちたい」と、若い中村さんは牧師さんに話していたそうです。

中村さんは、自らが考えるキリスト教徒のあり方を「『当たり前の人』として今をまっとうに生きようとすることである」と書いています。シンプルで力強い、中村さんらしい言葉だと思いませんか。

アフガニスタンに診療所や用水路をつくるという大事業は、中村さんがひとりだけで成し遂げたことではありません。強力な応援団がありました。福岡市にある非政府組織（NGO）「ベシヤワール会」です。

会は中村さんがベシヤワールの病院に赴任する少し前に設立され、現在は全国各地に約1万3千人の会員がいます。現地のアフガニスタン人たちは食べ物もなく、病気の治療も受けられないほど貧しいわけですから、診療所や用水路を作るお金を持っていません。活動に必要な資金は、中村さんを応援する会員たちが、仕事の給料や年金から少しずつお金を寄付して用意し

てきました。日本の「善意」が用水路をつくる原動力になつてきたのです。

もちろん現地にも、中村さんと共に働いてきた人たちがいまいます。中村さんがつくつた「PMS」（ピース・ジャパン・メデイカル・サービス）というグループのアフガニスタン人たちです。日本のペシヤワール会が現地に送ってくれるお金を使い、PMSのメンバーが中村さんと力を合わせて用水路を掘つてきたわけです。

中村さんが亡くなつた今も、^②ペシヤワール会とPMSは二人三脚で事業を続けています。それこそが中村さんの最大の願いであることを、みんなが知っているからです。

中村さんが好きだつた言葉があります。「一隅を照らす」。平安時代に活躍した僧侶、最澄の言葉です。私たちが普段暮らしているのは、世界の中心でしうか。そうではなく、地域の学校や職場や家庭など、世の中の平凡な片隅ですよね。世界は^③そうしたいくつもの隅つこで形作られています。《X》、一人ひとりが自分の暮らす場所で誠意を尽くして生きていくことは、社会全体を良くしていくことにつながるはず。『一隅を照らす』とは、そういう意味の言葉

だと私は考えています。

中村さんは、戦乱が絶えず、裕福でもない世界の「辺境」で自分にできることを貫いた結果、多くの人たちの命を救いました。まさに^④「一隅を照らす」生き方だつたのだと思います。それを支えた全国のペシヤワール会やPMSの人たちもまた、同じであると言えるでしょう。

中村さんのように大きな事業を成し遂げることは、誰にでもできるわけではありません。《Y》、それぞれの立場で「一隅を照らす」ことは、自分次第でできるはずです。

中村さんはいつもこう言つて、アフガニスタンの仲間たちを励ましていました。「ジャスト・ドゥー・イット（行動あるのみ）！」

さあ、今からすぐに、自分にできることに挑戦してみませんか。

（中原興平『カカ・ムラド』ーナカムラのおじさん』より一部改変）

問一 — 線①「信念の『原点』」とありますが、

1 中村さんには「原点」が二つあります。一つは「祖父母の思い」ですが、もう一つは何ですか。

次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

あ 荒っぽい男の仕事ぶり

い 火野葦平の小説

う 筆者の倫理観

え キリスト教

2 中村さんに影響えいきょうを与えた「祖父母の思い」と

はどのようなものですか。それが表された二つを、本文から十一字と十八字でそれぞれぬき出して答えなさい。

問二 — 線②「ペシャワール会とPMSは二人三

脚で事業を続けています」とありますが、どのようなことを表しているのですか。それを説明した次のア、イ、エに入る語句を、三字以上七字以内で本文からぬき出して答えなさい。

ア や イ をつくるためのお金を ウ が寄付

をし、エが現地でその事業を行うこと。

問三 — 線③「そうしたいくつもの隅っこ」とあ

りますが、本文ではどのようなところを例にあげていますか。三つ答えなさい。

問四 《X》・《Y》に入る言葉を、次の中

から一つずつ選び、記号で答えなさい。

あ ところで い でも

う ですから え たとえば

問五 — 線④「『一隅を照らす』生き方だった」と

ありますが、中村さんに当てはめると、どのような生き方ですか。本文の言葉を使って答えなさい。

④ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

福岡へきてから二週間目に入ると、クラスのみんなはぼくという転入生になれて、ぼくも転入生という立場になれた。

でも「なれる」と「とけこむ」はちがう。ぼくはあくまで転入生で、みんなとは言葉のアクセントもちがうし、これまで生きてきた道筋もちがう。出身の幼稚園も、修学旅行で行ったさきも、毎日食べてきた給食も。

「こまつとーことなか？」

「テストの範囲、知つとー？」

「生徒用がこんどるときは、先生用のトイレも使つてよかけんね」

あいかわらず、みんなは気をつかっていろいろ話しかけてくれるけど、ぼくは感じよく答えるのにだんだんつかれてきた。

「どうね、長沼。元気にしとーか？ 健康男子なら、もつとパリツとせい。ガッツたい、ガッツ！」

大村先生のこういうノリにもつかれてきた。

「裕。電子レンジじゃたまご焼きは作れん。父さんはまたひとつ学んだとよ」

家じゃ家で、新生活一年生の父さんにふりまわされて、すっかり食欲をなくしている。

どうしちゃったんだろう、ぼく。

ときどきふつと不安になる。

なんにもしてないのに、朝から晩まで、なんだかずつとつかれてる。

勉強もやる気にならないし、ゲームでさえもはりきれない。

横浜のともだちや母さんからのラインも、最近はあるまり楽しめない。

みんな、いろんな言葉でぼくをほげましたり、応援したりしてくれる。

でも、ぼくがほしいのは、① そういう言葉じゃない ような気がする。

「ケイドロやらん？」

クラスの男子にさそわれた日も、ぼくはパリツとしないまま放課後をむかえて、ひとり家で帰ろうとしていた。

「ケイドロ？」

なんだそれ、と思った直後に、あ、もしかして……とピンときた。

「ドロケイのこと？」

「ドロケイ？」

「おにごっこみたいなやつ。泥棒どろぼうと警察の」

「うん……え？ 横浜じや、ケイドロんことドロケイ
言うかね？」

「うん」

「ぐええーっ」

福岡では「ケイドロ」で通っているらしい遊びが、
横浜では「ドロケイ」とよばれている。^②その事実を
知ったみんなのリアクションは異様に大きかった。

「ばり衝撃しょうげきたい！ おんなじ遊びなのに、警察と泥
棒がさかさまになつとーとね。『ポケモン』を『モン
ポケ』つて言うようなもんやね」

「そりや、ちよつとちがうぢやない」

「ばつてん、横浜の泥棒はすごかね。警察よか上に置
かれるとつたい」

「横浜の泥棒は地位が高かー」

「横浜の警察はなさけなかー」

「な、今日はおれらもケイドロじゃなくて、ドロケイ
ばやらん？」

「よかね。おれ、今日は警察より泥棒やりたか」

③「おれも泥棒がよか」

「泥棒ば公平にジャンケンで決めるとよ」

あれよあれよと男子のほとんどが集まってきて「と
ころ変われば泥棒のステータスも変わる」みたいな話
でわき、その流れで横浜風のドロケイ（中身はいつし
よだけど）をやることになった。

普段ふだんはすぐ家に帰るガリ勉や、本ばかり読んでるお
となしい子も、その輪のなかくわわった。

もちろん、ぼくも。

しかも、ぼくは六年二組にドロケイをもたらした功
績により、ジャンケン免除めんじょで泥棒の座を手に入れて、
さらに「泥棒チームのおやぶん」というよくわからな
い身分をあたえられたのだった。

そんなこんなで、みんなで外へ飛びだして、西日で
赤い校庭でドロケイをはじめて——、めちやくちやも
りあがった！

（中略）

ぼくは一度もつかまらなかつた。

みんなが守ってくれたから。

「おやぶん、そこはきけんたい。水飲み場にかくれと
つたほうがよか」

「おやぶんはむりばせんで、あつしらにまかせとき」

「みなものしゅう、命にかえてもおやぶんば守るばい！」

おやぶん、おやぶんとみんなは体をはってぼくをガードし、みずからおとりになったり、警察のじやまをしたりと、大奮闘だいふんとう。なかには、追いつめられたぼくを助けるために、「真犯人はここばーいっ!」と、いきなり自首するやつもいた。

「おやぶん、今のうちに逃にげるとよ。天涯孤独てんがいこどくのこのおれを、ここまで育ててくれたご恩ば、今こそ返すとききたい!」

あきらかに、泥棒どろぼうと極道の世界をこつちやにしていくやつもいた。

そんな芝居しばいがかつたみんなの一挙一動がたまらなくおかしくて、なんども足から力がぬけた。あつちで、こつちで、地面ぢめんにつつぶし、笑い転ころげてるやつがいた。

④ 警察も職務放棄ぼうきしていつしよに転ころがっていた。

ぼくも校庭の砂にまみれて笑いまくつた。せいだいにゲラゲラ笑つたり、身もだえながら I 笑つたりした。

ひさしぶりに笑いすぎて腹が痛くなった。

息が切れるほどかけまわつたのもひさしぶりだった。

走つたり、さけんだり、笑つたりしているあいだに空はみるみる暗くくなって、遠い人影ひとかげが泥棒か警察かわ

からなくなったころ、⑤ ドロケイはあつけなく幕を閉じた。

「そろそろ帰らんと」

だれかがつぶやいた。それが合図だった。

「おれも」「ぼくも」と声が続いて、みんなは泥棒や警察から元の小学生にもどつた。

ぼくも元の転入生にもどろうとした、そのときだった。

「おやぶん」

うしろから声がして、ふりむくと、男子のひとり

——小林くんが笑つてた。

「またあした、遊ぼうや!」

またあした、遊ぼうや。

たつたひとこと。短い言葉だった。日本中のどこにでも転がっているような、よくあるへいぼんなあいさつでもあつた。

なのに、⑥ 心が、遠い星へ発たつロケットみたい

ぐわんとうきあがつた。

またあした。

またあした。

またあした。

さんざんドロケイで走つたあとなのに、帰り道もぼ

くは走った。ぺこぺこのおなかを **Ⅱ** 鳴らしながら、薄闇うすよみにうもれた野菜畑をかすめて、家まで一気にかけぬけた。

小林くんの声を思いだすたび、地面をける足に力がかもつて、あしたから、はりきれる気がしてきた。

⑦ 小林くんがくれたのは、あしたの言葉。

新しい町へきたぼくの、新しい未来へつながる言葉だった。

(森絵都『あしたのことは』より一部改変)

問一 — 線①「そういう言葉」とありますが、ど

のような言葉ですか。その内容としてふさわしいものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

あ 方言で気やすく話しかけてくれる言葉。

い ぼくに気をつかって話しかけてくれる言葉。

う あたりさわりのない上辺うわべだけの言葉。

え 父さんや母さんのはげましや応援の言葉。

問二 — 線②「その事実」とありますが、どのよ

うな事実を指しているのか、それが書かれている一文をぬき出し、その最初の四字を答えなさい。

問三 — 線③「おれも泥棒がよか」とありますが、

なぜ泥棒の方が人気があるのですか。次の【

A 【・】 B 】に入る言葉を、本文からぬき出して、答えなさい。

横浜のドロケイは【 A 】が【 B 】より上の地位におかれているから。

問四 — 線④「警察も職務放棄」とありますが、

ここでの意味としてふさわしいものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

あ 警察役と泥棒役の二役をすること。

い 警察役が極道役とごっちゃになること。

う 警察役が泥棒役をつかまえるのをやめること。

え 警察役をやめて全員が泥棒役をやること。

問五 I・II に入る言葉としてふさわしいも

のを、次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- あ ごろごろ い ぐうぐう
う ひくひく え しくしく

問六 ——線⑤「ドロケイはあっけなく幕を閉じた」

とありますが、ここではどういう状態をいつているのですか。次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- あ ルールがめちやくちやになり、遊びが成りたたなくなつた状態。
い 全員がケイドロに飽きてきて、自然と遊びが終わってしまった状態。
う 警察役が泥棒役を簡単に全てつかまえてしまい、遊びが終わってしまった状態。
え 日が暮れて家に帰らなければならず、遊び時間が終わったという状態。

問七 ——線⑥「心が、遠い星へ発つロケットみた

いに、ぐわんとうきあがった」とありますが、ぼくのどういふ気持ちを表していますか。ふさわしいものを、次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- あ 不安な気持ち。
い 自慢する気持ち。
う 残念な気持ち。
え うれしい気持ち。

問八 ——線⑦「小林くんがくれたのは、あしたの

言葉」とありますが、

- 1 小林くんがくれた言葉とは、どのような言葉ですか。本文から十一字でぬき出して、答えなさい。
2 小林くんがくれた言葉によって、ぼくはどのような変化したのですか。「転入生」・「とけこむ」という二語を使って説明しなさい。